

令和7年度

第79回卒業証書授与式

# 学事報告



上諏訪中学校 校歌

作詞 五味保義  
作曲 浜徳太郎

一 山清き 諏訪のみずうみ  
かがやける 春の光の  
朝夕に ここにさし来る  
丘の上の 校舎あかるく  
はつらつと 生くるよろこび  
常にあふるる

二 すこやかに 日々をつどいて  
たのしくも学ぶ 三歳を  
繁り散る 太き榎の木  
そびえたつ 高き梢に  
きそいつつ はげむわれらが  
命のびゆく

三 吹きすさぶ 守屋嵐に  
雪荒るる 長きみ冬も  
もろともに 鍛えはぐくむ  
伝統の 剛き心は  
日本の国の ゆくてを  
永久にひらかん

令和8年3月18日

諏訪市立上諏訪中学校

第72回文化祭テーマ「笑顔満祭」



音楽会 小中合同「ほらねい」

一 生徒の概要（令和8年3月18日現在）

	在籍生徒数			学級数	
	男	女	計	普通	特別支援
1年	25	24	49	2	相談Ⅰ
2年	31	27	58	2	相談Ⅱ
3年	30	21	51	2	相談Ⅲ
計	86	72	158	6	相談Ⅳ

令和7年度校友会スローガン

**和笑進化**

(意図)  
全校の皆がいつでも笑って過ごせる学校にし  
今年は進化の一年とする

今年は進化の一年とするので去年とは違う自分になれるように色々なことに挑戦しましょう！！

二 生徒の登校日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1年	17	20	20	16	7	20	21	15	17	16	18	13	200
2年	18	20	20	16	7	20	21	15	17	16	18	13	201
3年	17	20	20	16	7	20	21	15	17	16	18	13	200

○前期：4月1日～10月9日 後期：10月10日～3月31日

○長期休業 夏期休業 7月24日（木）～ 8月20日（水）  
冬期休業 12月24日（水）～ 1月7日（水）  
年度末休業 3月19日（木）～ 3月31日（火）

### 三 教職員の構成

#### 1 令和7年度新任教職員

教 頭	両角 太	安曇野市立堀金中学校より
教 諭	山崎 俊彦	下諏訪町立下諏訪社中学校より
教 諭	大塚 春美	塩尻市辰野町中学校組合立 両小野小学校より
教 諭	小林 太海	信州大学教育学部附属特別支援学校より
教 諭	宮澤 泰春	松本市立女鳥羽中学校より
教 諭	押澤 利満	松本市立清水中学校より
教 諭	北澤見佳子	下水内郡栄村立栄中学校より
教 諭	青山あかね	岡谷市立岡谷東部中学校より
自立生活支援員	平野 光希	新規採用

#### 2 校内組織

校 長	牛越 雅紀	研究主任	上原 幸成
教 頭	両角 太	生徒指導主事	青樹 穰
教務主任	伊藤 直樹	進路指導主事	山口 紘平
(副教務)	上原 幸成	保健主事	吉沢 美恵
事務主任(県)	林 明香	特別支援コーディネーター	小林 太海
養護助教諭	吉沢 美恵		大塚 春美
学習支援(市)	藤森 大祐	非常勤講師(市)	高山 千雪
自立生活支援(市)	西田 美紀		茂原 純江
	山田 桂子	教員業務支援員	永山 希代美
	平野 光希	ICT支援員	河西 雄一
事務(市)	堀 麻夕美		
栄養教諭	二ツ柳まさ美	学校医 内科	松本 宙明
図書館司書(市)	百瀬 由香		塩澤 良一
庁務員	鬢櫛 敏彦	外科	牛山 朋彦
調理員(委託)	磯道 文子 溝口きみえ	耳鼻科	我妻 道生
	松本 悠奈	眼科	宮坂由美子
ALT	アリアンヌ 大橋	歯科	落合 公昭
	クリストファー デイビス		小口 俊和
PTA	宮澤 泰春 上原 幸成	性に関する相談	青木 巍
上諏訪中地域支援コーディネーター	柳澤真由美	薬剤師	両角 進

#### 学級担任 ○学年主任

学年 学級	1 学 年		2 学 年		3 学 年		
通 常	1 部	○上原 幸成 (理科) 山崎 俊彦 (技・数)	大塚 春美 (音楽・相I)	○宮澤 泰春 (社会) 鶴田 智穂 (保体)	小林 太海 (社会・相II)	広沢 真二 (数学) 北澤見佳子 (英語)	山口 紘平 (数学・相V)
	2 部	久保村美公 (英語) 吉澤 俊 (国語)	青山あかね (数学・相II)	山越 開 (理科) 押澤 利満 (美術)		○青樹 穰 (国語) 依田 恵 (社会)	伊藤 直樹 (保体・相F)
相 談	I 部	大塚 春美	伊藤 直樹	学 習 支 援 員 藤森 大祐 自 立 生 活 支 援 員 西田 美紀 自 立 生 活 支 援 員 山田 桂子 自 立 生 活 支 援 員 平野 光希			
	II 部	青山あかね					
	III 部	小林 太海					
	IV 部	山口 紘平					
相談F 教室運営担当		伊藤 直樹					
通級サテライト		保坂 響子	兼務	西山 浩平	小林 貴恵		
全 体		吉沢 美恵 高山 千雪 (英語) 茂原 純江 (家庭)					

上諏訪中地域支援コーディネーター 柳澤真由美

## 四 学校教育活動の概要

### 令和7年度 上諏訪中学校グランドデザイン



#### 学校教育目標

自らを拓き、未来を生きる

校訓 真理の追求 自主自律 質実剛健

#### 諏訪市 未来創造「あい」プラン

すべての児童生徒が認めあい、支えあい、学びあい、自分らしく学べる学校づくり・学級づくりに取り組む。  
学びあいプラン・認めあいプラン・支えあいプラン

目指す学校像 自治の気風にあふれ、生徒が判断し、行動する機会が多い学校  
高い人権意識をもち、自他を尊重し協働しながら明朗な生活を創造できる学校

目指す姿	【生徒】	【教師】
	言語や情報、知識・技能を使いこなす 感情をコントロールできる	授業が根幹 道一筋に研鑽 豊かな発想 創意工夫 たゆまぬ前進
上中プライドのもと	目標に向かい専心して取り組む 他者を尊重した主張ができる	生徒目線に立ち、率先垂範 保護者、地域の方とともに汗を流す

## 上中 学びのプロジェクト

生徒・教職員合言葉 〈校友会スローガン〉  
和笑進化 ～皆がいつでも笑って過ごせる～

### 挑戦

目的をもってやってみる

#### 取組1 “楽しい授業の創造”

- ①日々の授業改善  
よりよい授業をとことん追求
- ②研究テーマ：問いをもち、とことん「探究する」  
子どもを育む授業づくり個別最適・協働的な学びを一体的に充実

#### 取組2 探究的な学びの充実・発展

- ①手長丘プロジェクトのリニューアル
- ②好きなことを見つけとことん探究する態度の育成

#### 取組3 上中アフタースクール・輝きタイム 校友会活動の充実、そして未来へ

- ①輝きタイム・上中タイム・部活動  
主体性を育み、力を合わせて目標実現・達成成功体験を積む→ 自己有用感を育てる
- ②校友会スローガン「和笑進化」  
生徒の夢が実現する校友会  
主体的に企画・運営

状況を掴み、共に考え、行動する・発信する生徒  
習得した知識・技能をフル活用して探究する生徒

### 継承

つながる・守る・続ける

#### 取組1 「あいさつ日本一の学校」

「一日の始まりは挨拶から」  
良好な人間関係を築く力を育む学校に

#### 取組2 地域貢献

- ①諏訪湖清掃、ニッコウキスゲ植栽活動、子ども食堂参画等のボランティア活動
- ②世の中を見つめ、自分のできることを考えて行動  
「感じて動く」「気づいて取り組む」「協力」

#### 取組3 キャリア教育

- ①本物に触れる「上中キャリアメッセ」等の充実
- ②キャリアデザイン構築 ものづくり科での、「人のために」を中心に据えた、相手意識に立つ展開

#### 取組4 人権教育

- ①道徳授業の充実 心を耕す 人づくり
- ②生徒憲章・人権宣言 人権感覚を磨く

伝統を引き継ぎ、発展・進化させられる生徒  
人の痛みがわかる生徒 協働して力強く歩む生徒

### 酉寝 成

じっくり しっかり

#### 取組1 小中一貫教育のさらなる充実・発展

- ①学びやすい学校・ゆるやかな接続 教科指導
- ②交流を基本とした人間関係の構築 生徒も教師も

#### 取組2 サポート体制の構築・充実

- ①学年担任制：学級・学年の枠を越え、全ての職員で生徒をサポート・ケア
- ②相談体制の確立・拡充 心の支援会議・相談F
- ③特別支援教育・インクルーシブ教育を推進

#### 取組3 よりよい人間関係の構築 生徒も教師も

- ①日々の生活でつながる 挨拶・感謝・尊敬
- ②行事等でつながる 協力・感動・絆
- ③保護者懇談会 年2回 傾聴と懇談
- ④連携し支え合って力を発揮する強力な教師集団

なりたい自分に向かってじっくり取り組む生徒

#### 【上中コミュニティ】

学校運営協議会



#### 上中応援団

読み聞かせの会 PTA 同窓会 地域住民など

#### 【人権意識の高揚】

・生徒憲章 ・人権宣言

## 五 令和7年度の重点と取組

### 挑戦 目的をもってやってみる

- 取組1 “楽しい授業の創造”
- 取組2 探究的な学びの充実・発展
- 取組3 校友会活動の充実、そして未来へ

今年度も子どもたちのよりよい学び、よりよい生活を目指して取り組んでまいりました。1日の学校生活の大半を占める毎日の授業においては、知識・技能を身につけ、友と共に考え、議論し、判断し、表現する力を伸ばすことができるように、各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、各教科等の目標に示す資質・能力の育成を目指して日々取り組んできました。互いの考えをすりあわせ、新たな考えを生み出し、違いを導き出してよりよい判断をすることのできるに、ひとりで考えたり、ペアやグループで語り合ったりするなど、授業形態を工夫してきました。

本校では、生徒自身が自分の学びについて考えるサイクルを確立できるように、帰りの学活時に「**プランニングタイム**」を設けています。プランニング内容の質をさらに高めるために、その日にあった授業の復習ポイント、予習ポイントを示すことで、生徒が何を学ばばよいかを明確にしました。今後、よりよい自主学習のあり方について、小学校とも連携しながら研究・実践を進めます。

総合的な学習の時間では、1年生は、地域の課題に目を向け、立石公園のオーバーツーリズムを題材に学びを深めました。金子市長さんとも語り合う機会を得て、充実した学習となりました。3年生は、地域企業と連携して、素材を活かしたオリジナルスイーツを開発・販売する活動を展開しました。ラジオでPR放送を流すなど、多様な活動に発展、文化祭で全校や保護者、地域の方々に発信しました。



### 継承 つながる・守る・続ける

- 取組1 「あいさつ日本一の学校」
- 取組2 地域貢献
- 取組3 キャリア教育
- 取組4 人権教育

6月には、2年生が「**上中キャリアメッセ**」を開催。本年度も20事業所の皆さんをお迎えし、働くことの意義や仕事の内容、生きがいなどのお話を聞いたり体験をしたりしました。事前の事業所の方々との打合せから実施まで、各自が責任をもち行いました。

**相手意識に立ったものづくり科**の学習では、「人のために」を据えた授業を展開。昨年12月には「**2025 チャレンジショップ**」(城南小体育館)に参加、思いのこもった作品を、販売しました。笑顔で買ってくださるお客さんの姿に、相手を思うこと大切さ、素晴らしさを学ぶことができました。

上中の誇りである**校友会活動**は、常に生徒の自主性を育むことを大切にし、伝統の自治活動の充実を図ってきました。今年度は**校友会スローガン「和笑進化」**を掲げ、生徒自身が考え、話し合い、決定し発信していく、そういった主体的な活動を企画・運営できるようにしてきました。今ある校則等についても、普段感じている思いを伝え合いながら、生徒集会の中で意見交換をし、自分たちで決めてくれました。また、「**小中交流**」も一層盛んになり、レク活動や交流給食、読み聞かせ、お昼の放送での発信など充実させることができました。「**地域貢献活動**」として恒例となった「**諏訪湖清掃**」を5月と10月に実施。2回とも約100名が進んで積極的に参加し、市長さんから言葉もいただきました。「**ニッコウキスゲの植栽**」を6月に行い(約80名参加)、伝統を大切にする気持ちと継承していこうとする気持ちが育っています。

人権教育にも力を入れました。月間を設けて集中的に学ぶことも大事ですが、日々の生活の中に他を思いやり、互いを尊重し合う気持ちが育つ学級・学年経営を心掛けて今後も推進していきます。

## 西襄成 じっくり しっかり

- 取組1 小中一貫教育のさらなる充実・発展
- 取組2 サポート体制の構築・充実
- 取組3 よりよい人間関係の構築 生徒も教師も  
上中アフタースクール・輝きタイム

今年度も「学年担任制」を実施。主として関わる学級担当は決めましたが、複数の教員が学年全ての生徒にサポート・ケアをする体制で、個に応じた支援の充実を図りました。今年から生徒・保護者と教師とのよりよい関係を築こうと、年2回の保護者懇談会を実施しました。（7月・12月）

今年度も自分のペースで学べる校内フリースクール「**相談F学級**」を開設。自分で考えて計画を立て、自分ペースで取り組み、自己肯定感を高めながら主体的に学ぶ場を大事にし、一人一人の学びを支えてきました。

**上中アフタースクール**は、放課後の活動として、「部活動」の他に「楓の木サークル」「上中タイム」などを実施。特に「**上中タイム**」は、教師に強制されるものではなく、自分で考えて参加したり、企画・運営したりする『子どもたちによる自主サークル活動』です。設定された時間に友達とやってみたい活動（原則何でもOK!）を考え、すべて自ら企画し、仲間を集め、自分たちで運営します。今年も個性的な活動が立ち上がり、学年・クラスを越えて仲良く楽しみました。「楓の木サークル」は、地域の方が講師として来てくださっています。今年度は「浴衣の着付け」を開設しました。

### 今年度立ち上がった 上中タイムの自主サークル

- ・キッチン
- ・推し語り
- ・発狂ドッジボール
- ・音楽
- ・アイドル歌い手
- ・バドミントン
- ・逃走中
- ・スポーツ
- ・chrome
- ・鉄道
- ・バスケットボール
- ・タイピング
- ・カラオケ
- ・CASINO
- ・卓球
- ・eスポーツサークルを  
つくるサークル



**部活動**も充実しました。（運動部：男子バスケ・女子バスケ・卓球・女子ソフトテニス・陸上競技・野球・音楽（合唱班・吹奏楽班）・美術、季節部としてスケート部）活動の目標を立て、毎日の練習計画を自分たちで考えるなど、主体的な活動を実践すると共に、スポーツや音楽・美術を愛好し、友と共に楽しむことができる豊かな部活動を、地域展開を視野に入れて運営してきました。

**ボランティア活動**でも大活躍。諏訪湖清掃やニッコウキスゲ植栽も楽しく実施。日々の空き缶回収活動や募金活動などにも積極的に参加してきました。さらに「子ども食堂」では運営のお手伝いを中心に行いました。今年度も吹奏楽班が演奏会を行うなど、楽しい時間を、多くの皆さんのご協力をいただきながら実施しました。



## 六 主な学校教育活動の歩み

4月	4日	入学式、前期始業式	
	7日	オリエンテーション① 校友会入会式 校友会活動説明会	
	8日	地区校友会①、オリエンテーション②	
	9日	3年第1回テスト 小学5、6年生オリエンテーション	
	10日	2、3年部活動発足会	
	11日	避難訓練①、校友会・集会	
	11日～15日	部活動見学・仮入部	
	17日	全国学力・学習状況調査	
	18日	部活動発足会	
	22日～24日	3年修学旅行（大阪・京都）	
	23日～24日	1年高遠自然体験学習	 
5月	1日	授業参観日①・PTA 総会	
	2日	学校運営協議会①	
	8日	校友総会①	
	21日	体育祭	
	25日	諏訪湖清掃①	
	26日	同窓会役員会①	
6月	5日	壮行会	
	6日	2年キャリアメッセ	
	11日	芸術鑑賞教室	
	12日	3年第2回テスト、前期中間テスト	
	19日	3年性教育講演会	
	23日	授業参観日② PTA 講演会 給食試食会	
	26日	1年諏訪圏工業メッセ	
	28日	ニッコウキスゲ植栽	
	30日	小中合同研修会①	 
7月	3日	防災教育	
	8日	3年第3回テスト	
	11日	2年八ヶ岳登山	
	14日	地区校友会②	
	17日	壮行会	
	22日～25日	3年保護者会 3年学習会	
	24日	夏休み（～8月20日）	
8月	21日	夏休み明け初日 校長講話	
	25日	小中合同研修会②	
9月	1日	小中合同引渡訓練	
	3日～4日	3年第4回テスト 前期期末テスト	
	6日	PTA 親子作業	
	9日	同窓会役員会②	
	25日～26日	第72回文化祭	
10月	5日	諏訪湖清掃②	
	6日	3年第5回テスト	
	10日	前期修業式・後期始業式	
	22日	2年ものづくり講座	
		小中合同ピクニック給食	
	27日	学校運営協議会②	
	30日	学校保健委員会	

11月 11日～13日 3年第6回テスト・後期中間テスト  
 19日 音楽会第1部 参観日③(学年懇談会)  
 20日 臨時校友総会  
 21日 3年総合的な学習の時間発表会  
 25日 2年性教育講話  
 26日 音楽会第2部  
 28日 校友会役員選挙立会演説会・投票



12月 1日～ 保護者懇談会  
 3日 諏訪市子ども会議  
 10日 1年性教育講話  
 18日 上諏訪小での読み聞かせ  
 20日 校友総会②校友会役員引継会  
 24日 チャレンジショップ2024  
 冬休み(～1月7日)



1月 8日 新年出発の会(校長講話)  
 9日 3年第7回テスト  
 30日 1年中学校説明会  
 31日 全中スケート大会(～2月3日)



2月 5日 3年第8回テスト  
 9日～10日 公立高校前期選抜  
 12日～13日 後期期末テスト  
 18日 公立高校前期選抜合格発表  
 19日 授業参観日・PTA総会②  
 24日 地区校友会③  
 26日 校友総会③ 同窓会役員会④  
 27日 学校運営協議会③



3月 10日 公立高校後期選抜① 1年バレーボールクラスマッチ  
 11日 公立高校後期選抜② 2年バレーボールクラスマッチ  
 12日 3年バレーボールクラスマッチ  
 13日 3年生を送る会  
 16日 3年同窓会入会式・総会  
 17日 修業式  
 18日 第79回卒業証書授与式 転退職員離任式  
 19日～ 春休み(～4/5)  
 27日 1、2年生新年度準備登校



保護者の皆さま、また地域の皆さまにおかれましては、本校教育活動や生徒の健全育成に関わり、多くのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

昨年11月には、敷地内倉庫から出火、2棟を焼失するという事態を引き起こしてしまいました。皆様に多大なるご心配、ご迷惑をおかけし誠に申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。皆様から温かいお支えをいただき、今年度も無事に終えることができます。本当におかげさまで。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後も、未来を拓く子どもたちの健やかな成長、自律に向け、子どもたちと共に、皆様と共に、全職員一丸となって「いい学校」づくりに取り組んでまいります。次年度も皆さま方のご理解・ご支援・ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます、ご挨拶といたします。